

令和元年度信長を活用した観光振興における小牧市の取組について

1 信長公居城連携協議会への参画

戦国武将「織田信長公」が城を構えた地である岐阜市、近江八幡市、小牧市、清須市の四市が連携し、現代において体感できる広域観光の路を確立し、信長公の居城をキーワードとした共同 PR などを行うことで観光客を誘致し、各市の観光振興を図ることを目的として、平成 22 年度に設立された協議会。会長は岐阜市長。小牧市長は副会長。

＜主な取り組み＞

①信長夢街道スタンプラリー 2019 の実施

四市（岐阜、近江八幡、小牧、清須）の周遊性を高めることを目的として実施。四城に設置したスタンプを全て集めたすべての方に、記念品をプレゼントとし、W チャンスとして応募した方の中から抽選で、40 名（各城賞 10 名ずつ）に各市の特産品等をプレゼント。

②WEB などを活用した情報発信

協議会パンフレット「信長公の夢街道～天下取りの城巡り～」、協議会ホームページ「信長公の夢街道」及び各市のホームページなどを活用し、「信長夢街道スタンプラリー 2019」などの協議会情報、信長公に係る各市のイベント情報や観光情報などを全国に発信し、認知度向上及び誘客増大を図る。

③お城 EXP02019 への出展

12 月に横浜市で開催の「お城 EXP02019」にブースを出展し、4 市の連携や各市の観光情報等を PR。

2 織田信長サミットへの参画

歴史上の人物織田信長公との関係を大切にしている全国の市町が集い、交流を進め、歴史と文化を土台とした、魅力ある個性豊かなまちづくりを進めることを目的に開催されるもので、昭和 59 年に第 1 回を安土町で開催以後、順次各市町で開催。現在は全国 11 の市町がこのサミットに加盟している。2019 年 6 月には、第 28 回織田信長サミットが名古屋市にて開催された。

3 武将観光推進会議への参画

武将観光の普及・啓発の促進及び観光客の誘致に向けて、関係者の認識を深めるとともに、関係市町村や民間団体との連携・調整を進めるた

め、愛知県が年 1 回会議を開催している。(参画市町村 36 市 9 町)

4 愛知のお城観光推進協議会への参画

関係団体と連携の下、城郭・城址の持つ価値の再発見を促すとともに、団体同士の情報共有や、広域かつ効果的な情報発信を行うことにより「お城観光」を推進するため、「愛知のお城観光推進協議会」を愛知県が平成 31 年に設立した。(参画市町村 18 市 3 町)

5 まんが「麒麟の城 ～おじさんの夢 小牧山城～」の販売

今までにない石垣の城や画期的な城下町を完成させた信長の「夢へのチャレンジ」を描いた漫画を販売。

価 格：450 円（税込）

販売場所：小牧市役所 シティプロモーション課、小牧駅前観光案内所、小牧市歴史館

原 作：入谷哲夫 作画：すずき孔

ほか小牧駅前観光案内所にて、麒麟の城（信長花押）グッズ（コースター、キーホルダー、ハンドタオル、扇子など 300 円～）を販売。

れきしるこまき及び小牧市歴史館では、信長の御城印（300 円税込）を販売。

6 こまき信長夢夜会

コンセプト：天下統一を夢見てそのチャレンジの第一歩として小牧山城を築城した織田信長。彼はその類まれな才能や強力なリーダーとしての人物像から、現代において日本人の最も好きな歴史上の人物に挙げられている。そんな信長が 4 年を過ごした小牧山城。洒落ものであった信長は、そこで客人を様々な手法により“おもてなし”したという。

こまき信長夢夜会では、現代の小牧山城にその“おもてなし”を再現し、信長の過ごした秋の一夜を来場者に体感していただく。

会場：小牧山史跡公園

開催日：令和元年 9 月 21 日（土）

来場者数：22,000 人